

都道府県立図書館サミット 2022 開催要項

日程：令和4年11月27日（日）～11月28日（月）

会場：鳥取県立図書館 2階 大研修室（一部オンライン配信あり）

主催：都道府県立図書館サミット運営委員会、図書館総合展運営委員会、鳥取県立図書館

■ 11月28日（月）テーマ：「これから（未来）の図書館 情報・空間・人」

プログラム

(1) セッション#4 「図書館事業経営のアライアンス（提携） - 都道府県立図書館と基礎自治体そして多様なプレイヤー」（10:00-11:30）

全体進行：高橋 真太郎（境港市民図書館副館長）

【話題提供】

1 「図書館とまちのにぎやかな関係」

話者：高橋 真太郎（前出）

2 「縣市合築図書館の現状・課題・展望」

話者：山重 壮一（高知県立図書館 専門企画員）

【フロアトーク】

「事業経営のアライアンス（提携）」

ファシリテーター：平賀 研也（前県立長野図書館長）

(2) セッション#5 図書館の可能性：空間そして情報・人の融合（13:00-15:30）

全体進行：岡本 真（アカデミック・リソース・ガイド株式会社代表取締役）

【トークセッション】

「建築からみる図書館の“空間・場”」

話者：森田 祥子（MARU。Architecture 共同主宰）

話者：畝森 泰行（畝森泰行建築設計事務所）

【フロアトーク】

「これからの都道府県立図書館のつくられ方を決めていく - それぞれの立場から」

ファシリテーター：岡本 真（前出）

(3) セッション#6（15:45-16:55）

社会的装置としての“図書館”を考え、行動し続けるために

全体進行：都道府県立図書館サミット2022 プログラム検討チーム

セッション#6-1

【課題提起】

「都道府県立図書館の“情報・空間・人” ポスターセッションをもとに」

レビュアー：都道府県立図書館サミット2022 ポスターセッションチーム

セッション#6-2

【ラップアップ】

「“これまで”と“今”を評価し“次”へつなぐ」

話者：都道府県立図書館サミット2022 プログラム検討チーム

サポート：小林 隆志（前出）、岡本 真（前出）